

平成28年度第1回

藤島地域振興懇談会次第

平成28年7月7日 10:00

藤島庁舎3階大会議室

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 会長あいさつ

4. 協 議

(1) 藤島歴史公園の愛称募集について

資料1

(2) 平成28年度地域活性化事業「庄内農業高等学校地域連携事業」
について

資料2

(3) その他

5. 閉 会

藤島地域振興懇談会委員名簿

区分	所属	役職	氏名	備考
公共的団体	藤島町内会長連絡協議会	会長	上田 実	
	庄内たがわ農業協同組合	代表理事専務	田中 壽一	
	出羽商工会	会長	上野 隆一	会長
	藤島地区民生児童委員協議会	会長	丸山 克夫	
	藤島地域小中学校PTA連合会	会長	押井 一之	
	藤島体育協会	会長	佐藤 耕喜	
	藤島老人クラブ連合会	会長	大井 茂	欠席
	藤島地域婦人会	会長	高山千代子	欠席
	出羽商工会女性部藤島支部	支部長	五十嵐笑智子	欠席
	庄内たがわ農業協同組合藤島支所女性部	部長	小野寺菊子	
	鶴岡市消防団藤島方面隊	隊長	富樫 正明	
	因幡堰土地改良区	理事長	富樫 達喜	副会長
有識者	公募委員		奥山 康光	欠席
	公募委員		佐藤 二美	欠席

任期：平成27年7月3日から平成29年3月31日まで

オブザーバー

所属	役職	氏名	備考
山形県立庄内農業高等学校	農場長(農業課長)	笹原 俊明	

市職員出席者名簿

平成28年度第1回(平成28年7月7日)

所属	役職	氏名	備考
藤島庁舎	支所長	佐藤 正規	
藤島庁舎 総務企画課	課長	本間 光夫	
藤島庁舎 市民福祉課	課長	叶野 明美	
藤島庁舎 産業課	課長兼エコタウン室長	小林 正雄	
建設部 東部建設事務室	室長	太田 実	
企画部 地域振興課	地域振興専門員	本間 育子	
藤島庁舎 総務企画課	課長補佐兼総務地域振興主査	井上 克浩	
藤島庁舎 総務企画課	総務地域振興専門員	齋藤 芳	
藤島庁舎 総務企画課	専門員	叶野 進	

平成28年7月7日 10：00
藤島庁舎 3 階大会議室

平成 2 8 年度第 1 回
藤島地域振興懇談会席次

会 長

上田 実 委員

田中 壽一 委員

丸山 克夫 委員

押井 一之 委員

佐藤 耕喜 委員

小野寺菊子 委員

富樫 正明 委員

富樫 達喜 委員

奥山 康光 委員

笹原 俊明 先生
庄内農業高校
農場長(農業課長)

市民福祉課長	支所長	総務企画課長	産業課長
叶野明美	佐藤正規	本間光夫	小林正雄
総務企画課長補佐	東部建設事務室長	地域振興専門員	総務地域振興専門員
井上克浩	太田 実	本間育子	齋藤 芳
専門員			
叶野 進			

傍 聴 席

入口

藤島歴史公園 愛称募集要項

1 趣旨

鶴岡市藤島地域では、新緑が芽吹く 5 月中旬から下旬にかけ、藤の花が一斉に咲き誇り、多くの市民や来訪者に親しまれています。

昨年、地域交流の拠点として、ふじにこだわった「藤島歴史公園」が開園しました。隣接する東田川文化記念館と一体となった魅力ある観光資源として活用し、交流人口の拡大と賑わいのある地域づくりのため、下記のとおり愛称を募集します。

2 募集期間

平成 28 年 8 月 1 日（月）～ 9 月 9 日（金）必着

3 応募資格

どなたでも応募できます。

4 募集内容

「藤島歴史公園の愛称」

- ・ 1 人 2 点まで応募できます。
- ・ 応募者自身が創作した未発表のもので、他の著作物等からの流用や模倣を行っていないもの。
- ・ 藤島歴史公園は、旧東田川郡役所、旧東田川郡会議事堂（共に明治時代に創建、山形県指定有形文化財）の 2 棟と、旧東田川電気事業組合倉庫で構成されています。これらの建物と一体となった公園全体の愛称とします。

※公園の概要は、別添「藤島歴史公園の施設概要」をご覧ください。

5 賞

- ・ 最優秀賞（1 点） 賞状、1 万円相当の商品券
- ・ 優秀賞（2 点） 賞状、5 千円相当の商品券

6 応募方法

- ・ 所定の応募用紙に記入のうえ、下記の応募先へ FAX 又はメールでお送りいただくか、直接持参してください。

7 審査

鶴岡市藤島地域振興懇談会において審査し、愛称を決定します。

8 結果発表

受賞者には直接通知するほか、鶴岡市ホームページなどで結果を発表します。

9 応募作品の取り扱い等

- ・最優秀賞受賞作品を採用作品としますが、必要に応じて一部補正を行う場合があります。
- ・採用作品に関する著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む）その他一切の権利は、鶴岡市に帰属します。また、応募者は採用作品に対し著作者人格権に基づく権利行使は行わないこととします。
- ・応募者は、採用作品を鶴岡市が商標出願及び登録を行った場合、これを認めるものとします。また、応募者は採用作品を商標出願しないこととします。
- ・応募作品に著作権等に関わる問題が発生した場合は、全て応募者の責任となります。
- ・受賞作品が他者の権利を侵害すると判明した場合、その他本募集要項の規定に違反していることが認められた場合は、結果発表後であっても受賞を取り消すものとします。また、他者の権利を侵害するおそれがあると認められる場合も、受賞を取り消すことがあります。（採用作品の場合は採用を取り消すことがあります）
- ・応募作品は返却できません。
- ・応募に係る費用は応募者の負担とします。
- ・応募に伴う個人情報については、この事業以外の目的で使用しません。但し、受賞者については、受賞作品とともに氏名、住所（市町村名まで）、職業（又は学校名・学年）を報道機関や鶴岡市のホームページ等で公表させていただきます。

10 応募及びお問い合わせ先

山形県鶴岡市藤島庁舎 総務企画課内 「藤島歴史公園愛称募集」係

〒999-7696 山形県鶴岡市藤島字笹花 25 番地

TEL : 0235-64-2111（代表）内線 215・216 FAX : 0235-64-4280

メールアドレス : somu-fu@city.tsuruoka.yamagata.jp

以上

山形県鶴岡市藤島地域では、新緑が芽吹く5月中旬から下旬にかけ、藤の花が一斉に咲き誇り、多くの市民や来訪者に親しまれています。

藤島歴史公園 愛称募集



昨年、地域交流の拠点として、ふじにこだわった「藤島歴史公園」が開園しました。隣接する東田川文化記念館と一体となった魅力ある観光資源として活用し、交流人口の拡大と賑わいのある地域づくりのため、下記のとおり愛称を募集します。

多数のご応募お待ちしております

◆応募方法

応募用紙に必要事項を記入のうえ、下記の応募先へFAX又はメールでお送りいただくか、直接持参してください。

- | | | | |
|-----|-----------------|--------|----------|
| ①愛称 | ②愛称の説明（理由、意味など） | | |
| ③氏名 | ④性別 | ⑤年齢 | ⑥郵便番号 |
| ⑦住所 | ⑧電話番号 | ⑨FAX番号 | ⑩メールアドレス |

◆賞

最優秀賞・・・1点
（賞状、1万円相当の商品券）

優秀賞・・・2点
（賞状、5千円相当の商品券）

◆応募期間

平成28年8月1日（月）
～9月9日（金）

◆応募及びお問い合わせ先

山形県鶴岡市藤島庁舎 総務企画課内

「藤島歴史公園愛称募集」係

電話：0235-64-2111 内線215・216

住所：〒999-7696 山形県鶴岡市藤島字笹花25番地

ファックス：0235-64-4280

メール：somu-fu@city.tsuruoka.yamagata.jp



藤島歴史公園「愛称募集」応募用紙

受付番号

鶴岡市藤島庁舎総務企画課 愛称募集係 行き
(ファックス番号 0235-64-4280)

ふりがな
愛 称

愛称の説明
(理由・意味)

ふりがな
お名前 _____ 男・女 _____ 年齢 _____

(〒 _____) 職 業 _____
(学校名・学年) _____

ご住所 _____

連絡先 電話番号 _____ ファックス番号 _____

メールアドレス _____

※応募に際しての確認事項

◆応募資格

どなたでも応募できます。

◆発 表

鶴岡市ホームページ上において発表し、入賞者には事前に通知いたします。

◆選考方法

鶴岡市藤島地域振興懇談会で審査し、鶴岡市が決定します。

◆その他

1. 愛称は応募用紙1枚につき1点記入して下さい。お一人2点まで応募できます。
2. 採用された愛称のすべての権利は主催者に帰属します。
3. 入賞作品は一部補作又は修正される場合があります。
4. 公園の概要は、別添「藤島歴史公園の施設概要」をご覧ください。

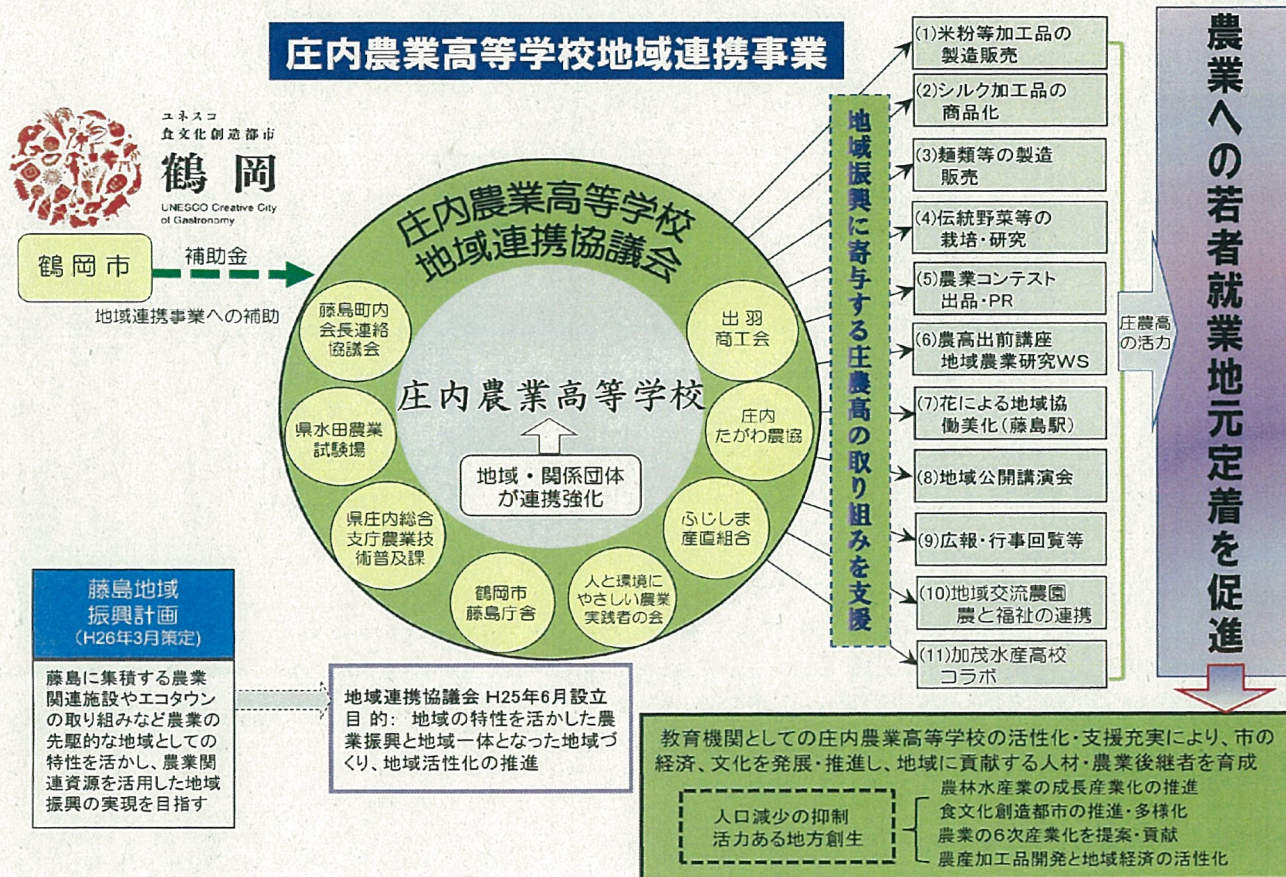
庄内農業高等学校地域連携事業について

事務局：鶴岡市藤島庁舎総務企画課

1. 庄内農業高等学校地域連携協議会の目的

山形県立庄内農業高等学校と地域、関係団体等との連携を強化し、農業の振興、発展に不可欠な農業後継者の育成に寄与している庄農のさらなる発展を支援するとともに、地域の特性を活かした農業振興を推進し、地域住民が一体となった地域づくり、地域活性化に資することを目的とする。

2. 平成28年度 庄内農業高等学校地域連携事業のイメージ



3. これまでの取組み・今年度事業について

①米粉等加工品の商品化支援

「庄農高製品」を開発・市販化し地域おこしに繋げるため、米粉シフォンケーキ等の商品化・製造・販売を支援。

- ・H25 鶴岡中央高校とのコラボ
- ・H26 地域イベントで振る舞い
- ・H27 米粉シフォンケーキの製造・販売
- ・H28 製造・販売（イベントなど）



中央高校とのコラボしたシフォンケーキの振る舞い

米粉等加工品は、H25から取組み3年目（H27）で商品化し、製造・販売を実施

②シルク加工品の商品化支援

- ・H26～27 シルクゼリーの商品化研究
 - ・H28 食べるシルクを使った食品研究・開発
- シルク等加工品は、H26から取組み3年目（H28）に飲食店に商品化したものを紹介（予定）

③花による地域協働美化事業

- ・H25 洋芝を播種、苗育成し、藤島くりくり保育園の敷地にボランティア等住民協力のもと25㎡を張付け
- ・H25～27 駅前住民協力のもと、藤島駅前ロータリーに設置するフラワーポットを製作、設置
- ・H27 藤島歴史公園の7月開園前に、地域協働による花壇定植活動を実施。藤島歴史公園に庄農高の花苗プランターを設置
- ・H28 藤島歴史公園花壇の定植活動（6/12）
庄農高の花苗プランター設置
地域子供会による創作花苗プランター製作・設置

④地域活性化講演会の開催

庄農高、地域住民等が、地域農業の課題や農業振興策など、地域づくりや地域農業を新しい視点から捉える機会として講演会を開催

- ・H26 講師 木村秋則 氏（青森県）
演題「奇跡のリンゴ」
世界で初めて無農薬・無施肥のリンゴの栽培に成功。映画『奇跡のリンゴ』（2013年製作映画化）
- ・H27 講師 江戸東京・伝統野菜研究会
代表 大竹道茂 氏（東京都）
演題「在来作物による地域おこし～東京における取組みから～」 江戸東京伝統野菜の復活等の取組みを紹介
- ・H28 講師 稲塚秀孝 氏（北海道）（予定）
小麦品種農林10号を開発した稲塚権次郎の生涯を描いた映画「NORIN TEN」の監督



産直「楽々」での米粉シフォンケーキの製造・販売



藤島駅に設置したフラワーポット



庄農高花苗を使用した藤島歴史公園花壇定植活動



地域活性化講演会（H26）



地域活性化講演会（H27）

⑤伝統野菜等の栽培研究事業

伝統野菜や在来作物の価値を見直し、伝統野菜等の栽培・研究の取組み

- ・ H 2 7 ～ ・ ふじしま大根の種とり、播種、栽培・収穫。収穫した大根の食品加工・研究
- ・ すいおうの栽培、収穫、パウダー化
- 産直施設「楽々」への出荷



ふじしま大根の収穫（H27）

⑥地域交流農園事業

グリーンライフ授業（市民農園運営学習）で活用する農園を整備し、地域交流農園として福祉団体や地域と連携した作物栽培に取り組む。

- ・ H 2 7 農園整備（庄農高テニスコート北側）
- ・ H 2 8 農福連携プロジェクト（藤島地区福祉委員会）による野菜苗の定植



農福連携（野菜苗の定植地域交流農園）

⑦県立加茂水産高校コラボ事業【新規】

加茂水産高と連携した特産品・グッズ等を開発・商品化し、地域への誘客と魅力づくりを行う。

- ・ H 2 8 両校によるワークショップ（計 3 回）
- 商品化グッズ等の決定
- 商品製作・観光施設等での販売 P R



加茂水産高とのワークショップ

⑧農高出前講座・地域農業研究 W S 【新規】

- ・ H 2 8 J A や山形大学農学部から講師を招き、6 次産業化や農業実習の課題等を研究する出前講座を開催。また、東北公益文科大学と連携し、地域課題解決を目的としたワークショップを開催し、地域に貢献する人材や農業後継者の育成を図る。

⑨農業コンテスト出品・P R 支援【新規】

- ・ H 2 8 全国農業高校お米甲子園に出品し、プレゼンテーション部門にエントリーするとともに、全国大会への出場と P R 活動を支援する。

⑩麺類等の製造・販売支援事業【新規】

- ・ H 2 8 庄農うどんの他、ラーメン等の麺開発や庄農独自のつゆ開発を支援するとともに、加茂水産高校と連携したつゆの開発・商品化を支援する。

以上



山形県立

庄内農業高等学校

学校案内

SYONAI NOUGAKU
HIGH SCHOOL

行学一如

「行学一如^{ぎょうがくいち}」とは

「修集」(実習・実践活動)と修学(学問・座学)は一体であって、
人格形成にはどちらも重要な行為であり、相互に影響しあうことで、
一層学習が深まり、高く豊かな人間が育てられる。
また学んだことは実行されて初めて本当の価値を生み出すという意味。

山形県立庄内農業高等学校

Shonai agricultural high school

制服リニューアル!

ふじの里・藤島を表現した
藤紫色を取り入れたリボン

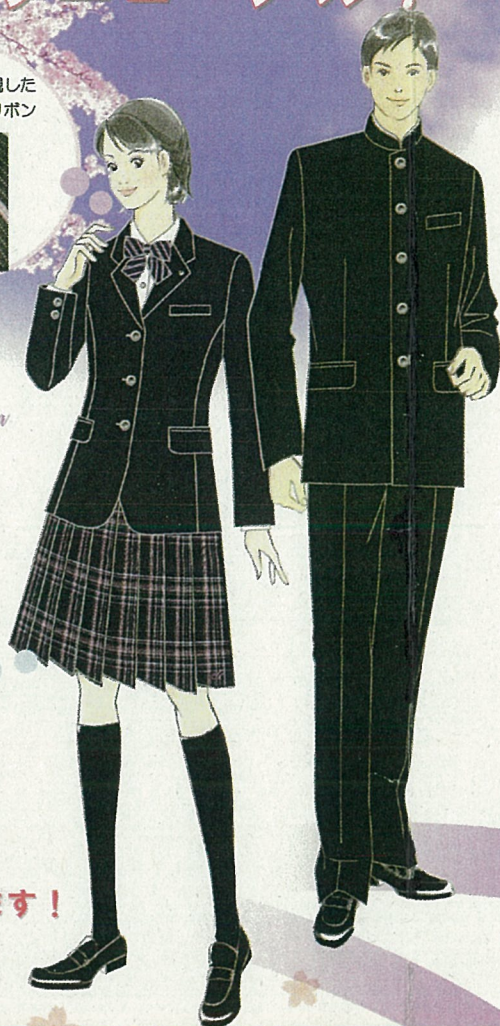


2016
New School Uniform

最上川のブルーを織り込んだ
可愛らしいチェック柄スカート



平成28年、
女子制服が変わります!



食品加工実習室 改築完了!!



麺類・乳飲料の
製造販売が
可能になりました。

卒業後の進路(平成27年3月卒業生)

就職

県内／54名 庄内たがわ農業協同組合(3)/松岡(株)(3)/(株)ナカムラ(3)/(株)庄交コーポレーション(2)/(株)サンスマイル(2)/エイエスエムトランスポート(株)(2)/(株)カリカワ山形工場(2)/(株)マルハチ(2)/(株)オールケッチャーノ(2)/ヤマリョー(株)(2)/(株)セントラルリース庄内営業所/(有)ささ美容室/(株)鶴岡中央青果/山田塗装(株)/(株)たちばなや/北日本羽黒食品(株)ブルボン/(株)渡会電気土木/上野建設(株)/丸善食品工業(株)鶴岡工場/佐竹建設(株)/(株)ホンダ四輪販売庄内/(有)ライトニング/(株)金丸建設/(株)主婦の店 鶴岡店/(有)カーシェイプ村上/(有)千山閣/笠原建設工業(株)/(株)石庄建設/丸果庄内青果(株)/(株)大商金山牧場/出羽三山神社/奥羽建設(株)/(有)フジヨシ/アサヒ総建(有)/(株)アーバンルック/(株)東北ハム/(株)エスピーアトム/社会福祉法人 櫛引福寿会 特別養護老人ホーム 桃寿荘/サンクス鶴岡大山店/ロータスガーデン/(有)庄司塗装

県外／9名 KISEI グループ/(株)東ハト関東工場/イオンリテール(株)東北カンパニー/エム・シー・オイル(株)/BBコール(株)/(株)澤光青果/(株)ENEOSウイング/(株)浜辺鉄筋工業/(株)ダイユーエイト

公務員／1名 自衛隊

進学

大学／2名 東京農業大学農学部 短期大学／1名 東北文教大学短期大学部人間福祉科
尚美学園大学総合政策学部

大学校／9名 山形県立農業大学校野菜経営学科/山形県立農業大学校稲作経営学科(3)/山形県立農業大学校畜産経営学科(2)/
岩手県立農業大学校農産加工経営学科(2)/山形県立産業技術短期大学校庄内校電子情報科

専門学校／7名 新潟農業・バイオ専門学校農業経営科/新潟農業・バイオ専門学校園芸デザイン科/新庄コアカレッジ情報システム科/
国際映像メディア専門学校声優科/東北文化学園専門学校介護福祉科/花壇自動車大学校一級自動車科/武蔵野調理師専門学校ダブルプログラム科

生物環境科

「自然環境」・「生活環境」・
「食環境」・「こころの環境」、
いろんな環境をよくすること
それを学ぶのが私たちの学科です!

自然の恵みと人間の知恵や技術の
コラボレーションを食品製造の授業を
通して学んでいます。

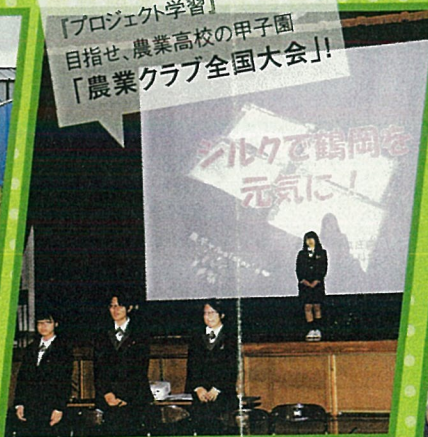
ブタさんやウシさん、ニワトリさんがいる学校は、
庄内でここだけ!!
動物と有機的な農業はとても深い
『つながり』があるよ。

『園芸療法』という人の癒しに
つながることを勉強しています。
地域の人と楽しくおしゃべりを
しながらきれいな花を植えるって最高!

収穫したくだものを学校周辺の地域へ
販売実習に行ってきたあ〜す!

「プロジェクト学習」
目指せ、農業高校の甲子園
「農業クラブ全国大会」!

行事



収穫感謝祭でみんなが
協力して作った芋煮!
(芋は学校で栽培しました)

「庄農祭」では
庄農産の農産物に毎年大行列!

畑で小学生や幼稚園児たちと
「芋掘り」をやってるよ。
ボクたちも、子どもたちも
農業に夢中!!

生物生産科

庄内地域の一番有名な生産物は『米』っ!
庄内の中心作物の作り方を頭と体で学んでいます。
その他にも『野菜』や『くだもの』の作り方を学んでいます。

草刈りだって
大事な授業!
人間にとって必要な食べ物を育て、
作ることを学んでいます。

今の農業は、
機械も操作
できないとネ!

決勝大会
おいしい米コンテスト
学校で栽培しているお米が、
全国で最優秀賞を取りました!
高い品質の農産物を作る知識と技術を学んでいます。

園芸科学科

みなさん、お花は好きですか?
お花をきれいだって思う心、
とても大切ですよ!
農業高校は、「きれいだなあ」と思う心を
大切にする授業があります。

自分たちで作った
穫れたてのくだものを
一緒に作って食べてみませんか?

元気な植物の細胞を
いいねに育ててます♡
やっぱり情熱と
愛情がないとね♡

水だけで育つ野菜、
いったいどんな味なんだろう?
農業高校の水耕施設は
ワクワクがいっぱい!!

学科別カリキュラム

生物生産科

園芸科学科

生物環境科

1年

農業と環境・水循環・農業情報処理

2年

農業経営・農業機械・
食品製造
作物・野菜・果樹

植物バイオテクノロジー・
生物活用・施設園芸
野菜・果樹・草花

食品製造・生物活用・
有機農業
作物・野菜・畜産

実用国語・生物・化学基礎・音楽I・美術I・生物活用・フラワーデザイン・測量・
植物バイオテクノロジー・ビジネス実務・書道I

3年

総合実習・課題研究

農業経営・農業機械・
食品製造
農業情報処理・商品開発

植物バイオテクノロジー・
生物活用・施設園芸
農業情報処理・農業経済

作物・野菜・畜産
グリーンライフ・商品開発

オープン選択科目A群
古典A・数学II・食品流通・生活と福祉・音楽たまたま箱・化学基礎・地域経済論

オープン選択科目B群
数学II・生物・英語表現II・農業機械・畜産・グリーンライフ・簿記・フードデザイン・音楽II・美術II

部活動

文化部

合唱部

書道部

映画演劇部

吹奏楽部

フラワーデザイン部

美術部



【書道部】

H26.7.6

●第21回山形県民ふれあいジュニア書道展
荘内日報社賞 日下部葉月(3C)
特選賞 齋藤美波(2B)
全賞 阿達大輔(3A)
菅原 巧(2B)

H26.10.31~11.3

●第66回荘内書道展覧会
坂田商會賞 日下部葉月(3C)
特選賞 齋藤美波(2B)
阿達大輔(3A)
菅原 巧(2B)



【映画演劇部】

H26.6.29

●明るいまちづくり藤島大会(藤島公民館)
「犯罪実況スタジオ」(創作)
H26.8.31
●庄内地区演劇合同発表会(酒田市警ホール)
「それでも待ってたなちゅ休み2014」
最優秀賞受賞

H26.11.24

●映画甲子園
「いぢめた」<PV部門>出場



【吹奏楽部】

H26.7.21

●全日本吹奏楽コンクール第45回田川地区大会
高等学校小編成の部 銀賞
H26.12.23
●全日本アンサンブルコンテスト第43回田川地区大会
管打楽器三重奏 銅賞

【フラワーデザイン部】

●第11回 全国高校生押し花コンテスト
福岡県教育委員会賞
タペストリー「flower dolphin」剣持真美(3C) 上林ほのか(3C)
●奨励賞
押し花絵「親子のカタツムリ」五十嵐千穂(1B)

【美術部】

H26.10.10-10.12 ●第38回山形県高等学校総合文化祭 作品出展
努力賞 「生と死」佐藤 萌(1C)
H26.12.9-12.14 ●田川地区合同文化祭 作品出展
努力賞 「混沌」佐藤 萌(1C)

運動部

野球部

サッカー部

バスケットボール部

バレーボール部

柔道部

剣道部

山岳部

テニス部

卓球部

ウエイトリフティング部

バドミントン部



【剣道部】

●第65回山形県高校総体
女子個人 ベスト8 2C 齋藤真紀子
東北大会出場
ベスト16 2C 新聞真純

●第46回東北女子選手権大会

女子個人 ベスト16 2C 齋藤真紀子

●鶴海・田川地区秋季高校総体

女子団体 2位 2C 齋藤真紀子

●山形県高校新人大会

女子個人 3位 2C 齋藤真紀子

女子団体 3位 2C 齋藤真紀子

【山岳部】

●田川地区高校総体春季大会

男子 優秀

●田川地区高校総体秋季大会

男子 優秀

【硬式テニス部】

●田川地区高校総体春季大会

男子団体 3位 女子団体 3位

個人戦 シングルス 男子 1位 佐藤快雄

女子 3位 加藤真子

●田川地区高校総体秋季大会

男子団体 1位 女子団体 3位

個人戦 ダブルス 男子 3位 榎本 幸

女子 3位 榎本 幸

シングルス 男子 1位 榎本 幸

女子 2位 加藤 彰



【ウエイトリフティング部】

●県高校総体春季大会
53kg級 第3位 細谷秀平(3C)
62kg級 第2位 栗田幹也(3C)

●東北高校選手権大会(岩手県奥州市)

53kg級 第7位 栗田 幹也(3C)

●全国高等学校女子選手権大会(広島県府中市)

63kg級 第14位 五十嵐奈央(3C)

第16位 銀持美奈子(2B)

●国体山形県予選大会

53kg級 第3位 細谷秀平(3C)

62kg級 第1位 栗田幹也(3C)

●東北大会出場

佐藤真子(2A)

50kg級 第3位 五十嵐奈央(3C)

50kg級 第1位 銀持美奈子(2B)

●県高校総体新人大会

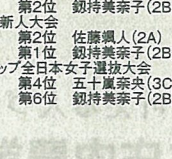
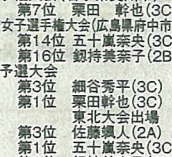
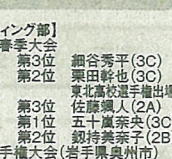
+105kg級 第2位 佐藤真子(2A)

+105kg級 第1位 銀持美奈子(2B)

●レディースカップ全日本女子選抜大会

63kg級 第4位 五十嵐奈央(3C)

第6位 銀持美奈子(2B)



年間行事スケジュール

4月

入学式
対面式
PTA総会



5月

野菜苗の販売
春季地区総体
スポーツテスト
農業クラブ校内意見発表会
生徒総会



6月

創立駅伝大会
1学期期末テスト



7月

農業クラブ農業鑑定競技会
夏休み
夏季実習
中学生体験入学



8月

PTA模擬面接

9月

秋季地区総体

10月

2学期中間テスト
収穫感謝祭



11月

農業クラブ校内
プロジェクト発表会
庄農祭



12月

2年修学旅行
球技大会
冬休み



1月

3年学年末テスト

2月

1・2年スキー授業



3月

卒業証書授与式
1・2年学年末テスト
春休み
春季実習
庄農ラン展



農業部

農業技術部

農業生産部

【農業技術部】

●山形県学校農業クラブ連盟大会農業情報処理競技会
優秀 阿部康太(3A)



庄農のQ&A



Q 学科選択に迷っていますが…

農業の後継者や農業関連の就職や進学を目指すなら、『生物生産科』がオススメです。高いレベルの農業技術と知識を実践の中で学ぶことができます。花の栽培やハウス野菜の知識や技術を学びたい人なら、『園芸科学科』がオススメです。また、花の栽培を学びながら、福祉関係の仕事に農業を生かし、福祉施設で活躍する卒業生もいます。



Answer



Q 庄農の卒業生はどんなことをしていますか？

卒業生の進路は卒業後に就職する生徒が2/3、四年制大学・短大・専門学校などに進学する卒業生が1/3の割合です。就職先は、食品関連企業をはじめ、工業系・食品系・福祉系など幅広い職種でがんばっているようです。また、ほとんどの就職希望者が県内就職を希望する『地元愛』の強さが地域の企業に選ばれています。

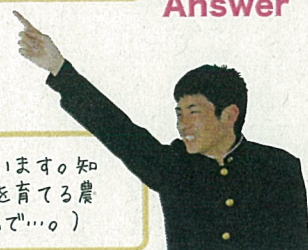


Answer



Q 農業の授業はムズかしいですか？

庄内農業高校の校訓『行学一如』のように、座学とともに農場実習をとっても大事にしています。知識の高さも大事ですが、農場実習で安全に配慮して1つの作業に協力する気持ちや責任感を育てる農業の授業が多いです。また、頭の良さよりも行動力が必要な時があります（農地が広いので…）



Answer



Q 『農業クラブ』ってなんですか？

日本には農業を学ぶ生徒が約4万人います！全国の農業を学ぶ生徒がつながっている組織、それが『農業クラブ』です。1年を通じていろいろな行事があり、10月には農業高校の甲子園と言われる『農業クラブ全国大会』が行われます。ぜひ全国の農業高校の生徒とつながってみましょう！



Answer



Q 夏季実習や春季実習って何？

農業高校には、家畜や農産物などの生き物がたくさんいます。私たちが毎日ごはんを食べるように、学校の家畜や農産物たちもエサや水やりなど、飼育管理や栽培管理といったお世話をしなければなりません。そこで当番制で夏休みや春休み中に学校に登校して農場実習をすることをいいます。生き物に対して生徒の思いやりや気配りが、庄農の農産物に「おいしい！」をあたえてくれるのです。



Answer



Q 庄内農業高校で一番盛り上がる行事は？

庄内農業高校で一番盛り上がる行事は、なんと言っても11月に行われる『庄農祭』っ！庄農祭のシンボリックな『巨大絵』は、庄農祭1日目に全校生徒が折り紙を使って「たて10メートル」「よこ20メートル」の巨大絵を作成します。新聞でも取り上げられ、わざわざ山形県外から巨大絵を毎年見に来る人までいます。



Answer

「地域とともに夢を叶える人づくり、学校づくり」

山形県立庄内農業高等学校

〒999-7601 山形県鶴岡市藤島字古楯跡221
TEL 0235(64)2151 FAX 0235(64)2404
<http://www.shonai-ah.ed.jp/htdocs/>

新学科紹介

平成29年度入学生から新しい2学科が始まります！

食料生産科（仮称）

経営規模の拡大化や経営の企業化、加工や経営の複合化に対応できる、地域の食料生産に従事する人材の育成を目指します。

主な学習内容

1. 地域の基幹作物である稲作および野菜の栽培に関する知識と技術の学習
2. 農業の6次産業化に対応できる農業生産物の加工に関する知識と技術の学習
3. 耕地大規模化による大型機械の操作および初歩的修理に関する技術の学習
4. 果樹・草花・畜産など複合的経営能力および経営改善能力を高める学習

「作物」

主要作物である稲作を通して、米の生産に必要な基本的な栽培技術を習得し、稲の特性や生産に適した環境について学習。

「野菜」

露地野菜および施設野菜等の栽培を通して、基本的な栽培技術を習得し、野菜の特性や生産に適した環境について学習。

「農業機械」

小型農業機械や草刈機・動力噴霧器等の操作技術を習得し、それらの初歩的修理技術の習得。

「食品製造」

6次産業化への対応を目指し、主として米粉を原料とする加工品の製造を学習。

「農業経営」

簿記会計によるコスト管理とマーケティングなどの学習を通して、農業経営の設計と管理に必要な知識と技術を習得することで、経営分析能力を身に付けます。



食品科学科（仮称）

食品産業の発展や福祉に寄与する人材など、幅広く農業生産物をコーディネートできる人材の育成を目指します。

主な学習内容

1. 農業の6次産業化に対応できる農業生産物の加工および流通に関する知識と技術の学習
2. 食品の加工・貯蔵・品質管理および食品衛生に関する知識と技術の学習
3. 地域食材および伝統食材を利用した食品開発や食文化の創造に関する学習
4. 情報機器の活用による流通技術を習得し、地域産業発展に貢献できる経済的能力を高める学習
5. 農業生産物の福祉的活用によるヒューマンサービスに関する学習

「食品製造」

食品製造に必要な基本的知識と技術の習得を目指し、主に穀類の加工や食品加工における衛生管理について学習。

「食品流通」

農産物や農産物を原料とする食品の流通に必要な基本的知識と技術の習得を目指し、主に食品流通の構造および機能について学習する。また、必要に応じて市場見学や産直での現場研修等を実施します。

「食文化創造」（仮称）

鶴岡市が食文化創造都市としてユネスコ認定を受けたことから、地域の在来作物や伝統野菜等の栽培とその利用について体験・学習し、地域の食文化を創造します。（家庭科および地域有識者との連携）

「微生物利用」

微生物の基礎、利用、種類、培養、分類について学習し、酵母の培養・きのこの培養や味噌・醤油の製造を目指します。



平成28年度 中学生一日体験入学 庄農サマーフェス 2016

テーマ： 農の入り口を開けてみよう！

とき 平成28年7月28日(木)

ところ 庄内農業高等学校

①作物コース

イネの幼穂を観察しよう



②野菜コース

夏野菜の収穫を体験しよう



③農業機械コース

エンジンを組み立て、動かしてみよう



④草花コース

花の繁殖方法を知ろう



⑤果樹コース

果物の糖度の違いを比べよう



⑥食品製造コース（うどん）

庄農うどんを作ってみよう



⑦食品製造コース

お米を使ったお菓子(米粉シフォンケーキ)
をつくろう



⑧商品開発コース

パッケージデザインをしてみよう

